

令和6年度の重点課題

- 新体力テストの総合評価は(第5学年)のAB率は40.2%、DE率は28.4%である。((AB-DE)率11.8%)
- 第5学年男子は、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 第5学年女子は、「握力」「反復横跳び」「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 運動習慣に関するアンケートによると、運動やスポーツをすることがきらいと答える児童の割合が男子が1.63%(4名)、女子8.02%(6名)である。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 体育科においては、児童に一定量の運動量を確保するために体育教具の充実を図る。
- 体育委員会を中心に、運動好きを増やし、運動に親しみをもってもらえるような「運動チャレンジ」を考え、全校児童を対象に実施する。
- 体育朝会で、体を動かす楽しさや喜びを味わえるように運動の紹介を全校に向けて行う。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

性別	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子(第5学年)	15.50	20.00	31.20	42.60	54.70	9.10	162.50	18.80	55.10

性別	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
女子(第5学年)	14.20	17.30	35.40	39.80	39.20	9.50	148.80	12.40	53.90

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

性別	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子(第5学年)	15.50	20.00	31.20	42.60	54.70	9.10	162.50	18.80	55.10

性別	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
女子(第5学年)	14.20	17.30	35.40	39.80	39.20	9.50	148.80	12.40	53.90

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

性別	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子(第5学年)	71.70	26.42	1.89	0.00
女子(第5学年)	69.57	21.74	4.35	4.35

学校独自の意識調査

運動を楽しむことは、ありますか？

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

重点課題

情意面での課題

- 男子(第5学年)
・運動やスポーツをすることがややきらいと答える児童の割合が1.89%(1名)である。
- 女子(第5学年)
・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が8.7%(4名)である。

体力面での課題

- 男子(第5学年)
・握力「長座体前屈」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子(第5学年)
・握力「上体起こし」「長座体前屈」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 総合評価割合(第5学年)については、AB率は30.6%、DE率は23.5%である。((AB-DE)率7.1%)

体育の授業で行う取組内容

- 体育科においては、各単元の主運動につながる、親しみやすいゲームや動きなどを準備運動として取り入れができるようにする。
- 体育科においては、児童に一定量の運動量を確保するとともに、体を動かす楽しさや喜びを十分に味わわせることができるように、教職員が共通意識をもって授業改善に努める。

体育の授業以外で行う取組内容

- 体育委員会を中心に運動好きを増やし、運動に親しみをもってもらえるような「運動チャレンジ」を考え、全校児童を対象に実施する。
- 体育朝会で、なわとびの楽しさを味わえるように技や練習内容の紹介を全校に向けて行う。
- 体育教具の充実を図る。

令和8年度の重点目標値

- 「運動やスポーツをすることが嫌い、やや嫌い」と答える児童の割合を男女合わせて、10%以下にする。(第5学年)
- 総合評価割合において、AB評価を35%以上、DE評価を30%以下にする。
- 体育科の授業や体育委員会の取り組みを通して、運動に親しみを持てる場を設定する。